

自主機能評価指標(日本透析医会の自主機能評価に基づく)

評価指標項目	
I. 施設の状況	
1. 施設の設備	
①施設の種別	無床診療所
②透析ベッド数	45床
2. 施設の機能	
①準夜透析の可否(21時以降終了)	可
②(可の場合)透析室の終了時間(通常時の最終透析回収時間)	23:00
③早朝透析の可否(8時以前開始)	不可
④(可の場合)透析の開始時間	
⑤長時間透析の可否(5時間以上)	可
⑥オーバーナイト透析の可否(日をまたがる透析で6時間透析以上)	不可
⑦在宅血液透析の可否	不可
⑧オフラインHDFの可否	可
⑨オンラインHDFの可否	可
⑩CAPDの可否	可
⑪シャント手術の可否	不可
⑫PTAの可否	不可(基幹病院シャント外来と連携)
⑬障害者自立支援医療機関かどうか	障害者自立支援医療機関である
3. 医療スタッフの状況	
①透析に関わる医師数	常勤医師:1人 非常勤医師:5人
②透析医学会会員の医師数	1人
③透析専門医の人数	1人
④透析指導医の人数	1人
⑤透析技術認定士の人数	7人
⑥透析看護認定看護師の人数	0人
⑦透析療法指導看護師の人数	0人
⑧血液浄化専門臨床工学技士の人数	0人
⑨管理栄養士の有無	1人(非常勤)
4. 組織体の状況	
①医療安全委員会の有無(災害、感染対策を含む)	ある
②事故報告体制の有無	ある
ii. 患者の状況	
①外来HD患者数	100人
②外来PD患者数	1人
iii. 治療指標	
①腎性貧血管理(Hb 10.0以上の比率)	83.0%
②P管理(P6.0以下の比率)	72.3%
③PTH管理(iPTH 240pg/ml以下の比率)	93.9%
④透析時間(4時間以上5時間未満の比率)	92.0%
⑤透析時間(5時間以上の比率)	6.9%
⑥透析量(Kt/V 1.2以上の比率)	75.2%